LEDプロジェクターヘッドライト 取扱説明書

No.63050-60【LH-3050】180φネイキッド丸目タイプ 5000k

警告

- 取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 本製品はLEDが発生した熱を走行風を直接当てる事での強制空冷による冷却効果を取り入れて設計しております。
  ユニット中央のLED灯体の周辺の通風エリアに風が通らない様な加工は絶対に行わないでください。
- 本製品は精密機器ですので取扱には充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。
  誤った取扱は故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。
  またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。
  車両火災や事故の原因となります。また、分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 取付け作業前および作業中に本製品に損傷を発見した場合は直ちに取付け作業を中止してください。

注意

- 本製品は、12v直流専用です。必ずDC12vを電源とした配線を厳守してください。
  ※小排気量車に多い交流発電車両のヘッドライト配線への接続は絶対に行わないでください。
- 製品の特性上、発熱致します。取付けの際は、必ず走行時に風があたる様に確実に取り付けて下さい。
  また本製品を取付けた後も、定期的に増し締めなど確実に取付けられているか確認を行ってください。
- 停車時の発熱を抑える目的で減光する仕様となっている為、**必ずタコメーター信号を入力してご使用ください。**
- 本製品は生活防水ですが、ライト本体から出ている３Ｐカプラーとヘッドライトケース内に収まりきらない
  ハーネスのカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- 取付けについては熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
  取り付け後は必ず光軸調整を行ってください。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品を使用中、少しでも異常を感じた場合は、お買い求めの販売店または当社サービス課までお問い合わせください。
- 点灯中のLED発光面を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- LEDライト本体を落としたり、キズを付けるなど損傷を与えないでください。
  破損や性能の低下、寿命を縮めるだけではなく、ケガの原因にもなります。
- 紙や布、ガソリン、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のあるものの近くでは点灯しないでください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる
  脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

製品の主な特徴・仕様

- **車検対応！**
  本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して26,600カンデラを有しております。
  添付の日本車両検査協会発行の成績書に最高光度と色温度が記載されております。

- **長寿命！**
  ノーマルのハロゲンバルブよりも、H.I.D.よりも更に長寿命です。

- **省電力設計！**
  入力電圧・電流は12ｖ2.3A、消費電力は28wですので、ハロゲンバルブよりも省電力です。

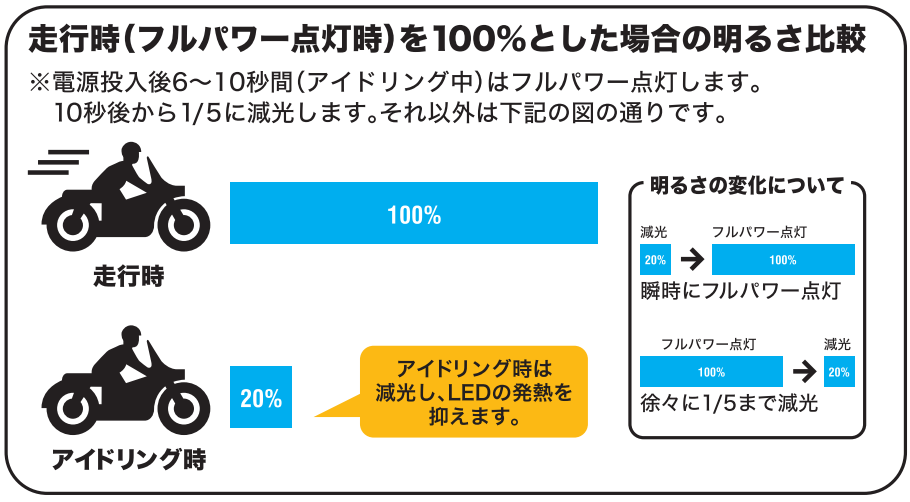
- **信頼のCREE社製LED採用！**
  発光体にはCREE社製XLamp XP-L LEDs 70-CRI Whiteを3個使用しています。

- **Hi/Lo切り替え！**
  LEDプロジェクター灯体が動きHi/Lo切り替え可能。

- **取り付け簡単！**
  H4バルブカプラー差し替えで配線が簡単です。

- **いきなり明るい素早い点灯！**
  HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事がありません。

- **バッテリーに優しい自動減光システム採用！**
  本製品はエンジン回転センサーを採用しております。
  車両が停車時、エンジンがアイドリング中は減光し、走行中はフルパワー点灯します。(下図参照)



- **入力電圧変化による光量変化がほとんどない！**
  本製品は、入力電圧が1v下がっても光度がほとんど落ちない設計となっております。当社測定において
  入力電圧10v時の高度は12v入力時と比べて2.5%ダウンとなります。電圧が低くなった旧車でも車検に合格する事が可能です。

- **走行風による強制空冷タイプ**
  本製品は、走行風を本体ユニット全体に当てる事でLEDの発熱を強制的に冷やす設計となっております。
  例として時速36ｋｍで風速10mの風で冷却されるため走行中はほとんど発熱しません。
  停車中はエンジン回転センサーの働きで1/5減光しますのでほとんど発熱はしません。

- **グレア(眩しさ)対策設計！**
  グレア(眩しさ)防止の為、レンズ内部に遮光板を搭載しております。

仕様

●定格電圧…DC12V　●定格電流…DC12V　2.3A　●入力電力…28W
●最高光度…26,600カンデラ　●減光時光度…10,000カンデラ以下　●色温度…5000k
●使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs 70-CRI White　●発光部のメーカー型式…FLH-880
●LEDイカリング…光度300カンデラ以下(その他の灯火類の基準値クリアー)

構成部品

●LEDライトユニット本体(LH-3050) × 1
●丸形ゴムグロメット × 4枚
●エンジン回転信号接続用コード(黄1m) × 1
●車両検査協会成績書(FLH-880) × 1

車検時の注意点

車検時はケース内上部基盤とLEDライトを接続している白線のギボシを抜いてヘッドライト検査を受けてください。
これを行わないと点灯後、数秒後に減光状態となり光度が10,000カンデラまで落ち光量不足で不合格になります。
車検終了後は白線を再度接続してください。接続しないと常にフルパワー発光し熱により寿命が短くなります。
常時点灯の車両の場合、LEDイカリングが消灯した状態では車検に通らない場合があります。

本製品は車検対応品と称しておりますが、これは最高光度と色温度についてです。
光軸調整不良による車検落ちについて当社は一切の責任は負いません。

配線の説明

【ヘッドライトケース内にある配線の内訳】

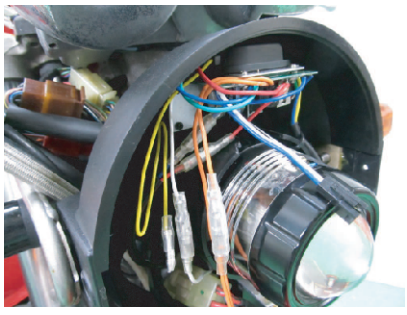
●ギボシ端子
赤･･･12v(＋)　　青･･･アース　　白･･･減光信号
橙･･･イカリングLEDライト
黄･･･エンジン回転信号入力
（タコメーターまたは点火コイルへ）

メーカー別タコメーター信号線(参考情報)
ホンダ･･･黄／緑
ヤマハ･･･黄／黒 or 灰色
スズキ･･･黒／赤 or 黒／黄　or 茶／黒
カワサキ･･･黒／青 or 黒

●黒２Ｐカプラー　(イカリングLEDライト用配線)
白･･･12v(＋)　　青･･･アース

LEDイカリングについて

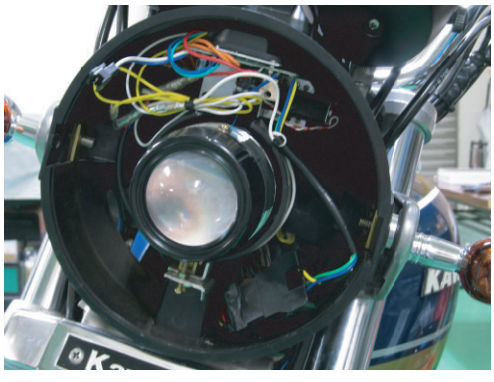
ヘッドライトのON/OFFスイッチが付いている車両は
ヘッドライト消灯時にポジションランプとして
LEDイカリングを単体で発光させる事が可能です。
橙線のオスギボシ側をポジション線に接続します。



取り付け方法

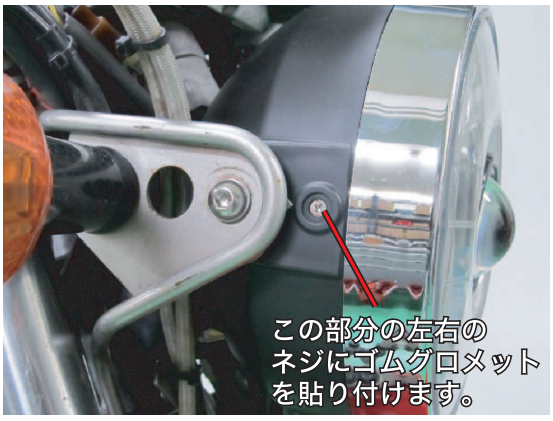
①車体からヘッドライトを取り外します。
LEDプロジェクターヘッドライトケースに
入りきらない車両側ハーネスのカプラーは
ビニールテープや自己融着テープなどを巻くか
コーキング剤などで防水処理をしてください。

②LEDプロジェクターヘッドライト本体を取り付けます。
ライトケースの幅は200mmですので、車両側のステー
の幅が広い場合は、市販のスペーサーカラーを挟んで
調整して取り付けてください。取り付け用のネジはM8です。
サイズが違う場合は別途ご購入ください。



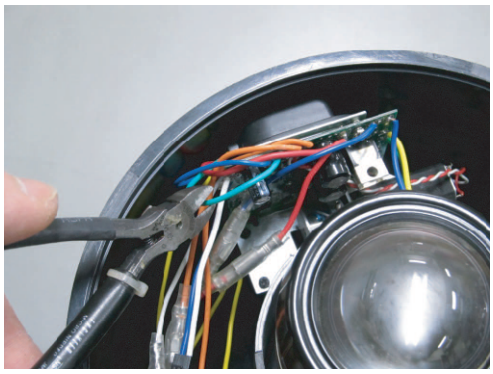
メッキリム部の取り外し方

左右のネジを取り外し、前方へ引き出す事で、
メッキリムを外す事が出来ます。
取り付け後はゴムグロメットを貼ってください。



単気筒エンジンの車両に取り付ける場合

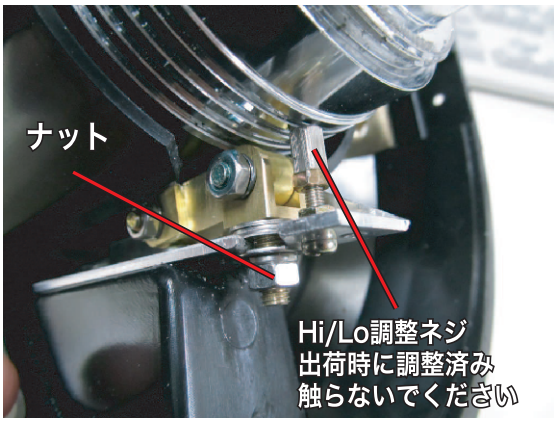
４サイクル単気筒エンジンの車両に取り付ける際、
ケース内上部にある緑線を切断してください。
切断後は絶縁のためテーピング処理してください。
※２サイクル単気筒エンジンは切断不要です。



光軸調整方法

①上下方向の調整は、ケース側面の左右ボルトを緩めて
ケース本体を上下に動かして調整します。

②左右方向への調整は、下の画像のナットを緩めてLED灯体を
左右に動かして調整します。



その他、ご不明な点は、販売店または当社サービス課（044-870-7155）へご連絡ください。

PROTEC PROFESSIONAL MOTORSPORTS EQUIPMENT

株式会社 プロテック
http://www.protec-products.co.jp

〒216-0006
神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
サービス課 TEL 044-870-7155　FAX 044-870-9010